

N I E 実践報告

1. タイトル

新聞ポスター作成

2. 学校名

川根高校学校

3. 実践者名（代表者名）

池住 秀夫

4. 学年

1 学年

5. 教科・領域名および受講児童・生徒数

総合的な学習の時間・63人

6. 単元（本時の学習課題）名

新聞ポスター作成

7. 目標（狙い）

自分の選んだ新聞記事を読み、そこから分かったこと、考えたこと、他の人に伝わるものとして表現して、皆の前で発表する。

8. 評価の視点

根拠を明らかにした上で、自分の考えを表現し、それを皆の前できちんと伝えることができるかどうか。

9. 年間指導計画における本単元の位置づけと時数

（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

新聞記事の選択、意見文、ポスター作成（4時間）

校内ポスター発表（2時間）

10. 単元（本時）の学習展開（含む時数）留意点

1クラスを5つのグループに分け、それぞれのグループで「福祉・情報・社会・環境・科学」のテーマのうちで1つを選び、それぞれのグループのメンバーがそのテーマに関する記事を1つ選び、その記事についての意見文を書く。グループでそれぞれの記事と意見文を1枚のポスターに構成を考えながら貼り付け、ポスターを完成させる。（4時間）

それぞれのグループが学年全体の前で発表する。1人1回は必ず発表する。（2時間）

（留意点）テーマの中であれば、自由に記事を選び、意見を書かせた。

11. 児童・生徒の反応、感想・意見

書くグループでテーマを設定してあったが、スムーズに記事を選び、意見文を書くことができたと思う。

12. 成果と課題

新聞ポスター作成と、別に行っている「新聞スクラップリレー」を通じて、日頃から新聞に目を通す習慣はついたと思われる。また、学年全体の前で発表することも生徒にとって良い経験になったのではないか。ただ、意見文の内容に個人によって差があるので、内容のレベルを上げることができればと思われた。